

栄養管理課

ひあさ みちよ
係長 日浅 実千代



部門の紹介

医療の一環として、入院患者さんの栄養管理を行い、安全でおいしい食事の提供を行うと共に、入院及び外来の患者さんに病態に応じた食事について指導を行っています。

食事提供業務は一部委託（エムサービス株式会社）を行い実施しています。

職員は、病院管理栄養士5名、委託会社管理栄養士3名、栄養士3名、調理師2名、調理員28名(パート)となっています。

主な業務内容

食事の提供：一人ひとりの病態や年齢性別に合わせた食事を提供するほか、食欲の無い患者さんには聞き取りを行い、主食の種類や量の変更、栄養補助食品を追加するなどの対応を心がけています。

栄養指導：入院および外来患者さん対象の個別栄養指導を行い、食事療法の支援を行っています。

特徴・強み

一人ひとりの患者さんに適切な食事とリハビリができるように、2017年に言語聴覚士、摂食嚥下障害看護認定看護師とともに嚥下食の見直しに取り組み、学会基準に沿った嚥下食の提供を行っています。その後も見直しを行い、2020年度からは新献立により提供を行い、より多くの患者さんに、ご自分の口で食べていただけるよう取り組んでいます。

その他にも、食物アレルギーの有る患者さんには個別の献立にて対応を行っています。

また、他職種とのチーム医療として、栄養サポートチームでは、事務局的な役割として、勉強会、月1回の運営委員会、ラウンド等の準備を行っています。その他としては、褥瘡ラウンドや脳外科カンファレンスにも参加し、患者さんの早期回復につながるよう連携をとっています。この様に、一人ひとりの状態に適した食事の提供に今後も努めていきます。

資格認定等

- ・NST専門療法士
- ・福岡県糖尿病療法指導士

